

札幌社保協 FAXニュース

2015年 6月13日(土)
 社保協事務局 発行
 TEL823-0867 Fax821-3701
 E-mail:s-syaho@kin-ikyo.or.jp
 http://www.sapporo-syahokyo.jp/

国保・介護・後期
 高齢者110番は
 6月25日(木)です

65～74歳は国保・介護とも保険料引き上げ 6月は全区で相談活動を取り組みます

6/4札幌社保協と国保・介護・後期高齢者医療110番連絡会は学習決起集会を開催し、国保料等の今年度の特徴や国保都道府県化・医療改悪について学習し、相談活動を進める準備をしました。

今年度は、40～64歳までは介護分が下がるので国保料全体は下がりますが、40歳未満と65～74歳世帯(右表)は、引き上げです。後期高齢者医療保険料は2014年度と同様ですが、介護保険料は65歳以上全世帯が上がります。6月は、各区でいっせいに相談会を開きます。大いに宣伝しましょう!

65～74歳年金収入世帯	医療分+支援金分保険料	昨年からの増減額
153万円まで	26,020円	+190
200万円	98,820円	+1230
300万円	260,190円	+3530
400万円	357,540円	+5180



6/4学習決起集会に24人が参加

共産党市議団と懇談 新市長への要求運動を進めよう!

6/3札幌社保協が呼びかけ、秋元新市政に対する要求運動を強化するために、共産党市議団との懇談会を行いました。8人全員の市議と16団体から22人が参加しました。



懇談では、①公契約条例、②介護報酬引き上げ・新総合事業、③精神障害者の交通費助成、④子ども医療費助成の拡大、⑤国保料引き下げ・一部負担減免、⑥無料低額診療の保険薬局への助成について、それぞれ各団体から今までの運動の到達・現状・今後の強化点等を報告してもらい、意見交換をしました。

新市長が選挙で公約した子ども医療費助成拡大、精神障害者への交通費助成実施等と、質問状で否定的だった分野など、運動の強化と共に、市議団の議会での協力を要請しました。

白石区、豊平区社保協が総会

札幌社保協 2015年度総会

7月11日(土)
 13:30～16:00
 菊水ビル4階大会議室

学習講演
 「自治体消滅論に異議あり」
 小田 清 北海道地域・自治
 対問題研究所 理事長

2014年度のまとめ、2015年度
 方針案、決算・予算案、役員選
 出

5/30白石区社保協の2015年度総会が開かれ、各団体から20人が参加。斉藤札幌社保協事務局長が、「医療改悪とこれからの運動」について講演しました。

勤医協歯科、年金者組合、守る会、新婦人等から活動の報告があり、新事務局長に田村優実さん(菊水在宅センター)を選出しました。

6/6豊平区社保協の2015年度総会が開かれ、各団体から25人が参加。斉藤札幌社保協事務局長が「医療改悪とたたかい」について講演しました。

新婦人、守る会、年金者組合、地区労連協議会、勤医協・友の会からの活動報告があり、新たに大須賀峰敏さんを事務局長代理に選出しました。

